

# 早稲田大學東洋哲學會大會の御案内

拜啓 惜春の候、皆様におかれましては愈々御清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、早稲田大學東洋哲學會第三十四回大會を、左記の通り開催致しますので、  
なにとぞ御出席賜りますよう御案内申し上げます。

平成二十九年四月二十八日

敬具

早稲田大學東洋哲學會

各位

記

早稲田大學東洋哲學會 第三十四回大會

〔日時〕 六月十日(土曜日) 午前十時三十分より

〔会場〕 早稲田大學文學學術院 三十三號館三階 第一會議室

〈プログラム〉

○研究発表・午前の部(午前十時三十分より)

一、水の精考——『今昔物語集』卷二十七第五話「冷泉院水精成人形被捕語」と類話を中心に——

早稲田大學大学院博士後期課程 崔 鵬偉

一、范曄『後漢書』の「黨人」評價と六朝時代の「史」

早稲田大學大学院博士後期課程 袴田 郁一

一、伊藤仁齋における「誠」と「修爲」

早稲田大學大学院博士後期課程 益田 貴裕

○研究発表・午後の部(午後一時十分より)

一、智顛の教學における病行について

早稲田大學大学院博士後期課程 日比 宣仁

一、中世曹洞宗における五位説の起源について

イタリアカ・フオスカリ大學博士課程 マルタ・サンヴイド

一、王安石における無爲の思想

經濟産業省非常勤職員 梶田 祥嗣

一、『列女傳』研究序説——中國近世における流布と受容を中心に——

早稲田大學非常勤講師 仙石 知子

一、縁起性に基づく無自性性論證成立の思想的背景に関する一考察

早稲田大學文化構想學部助教 佐藤 晃

○講 演(午後四時より)

一、『老子』の思想的特質

東京大學名譽教授 蜂屋 邦夫

○總 會(午後五時三十分より)

○懇 親 會(午後六時より)

会場 第一會議室

會費 四〇〇〇圓(學生 三〇〇〇圓)

【追 記】

※ 大會當日の御連絡は、東洋哲學コース室(電話〇三二五二八六三七〇)までお願い致します。